

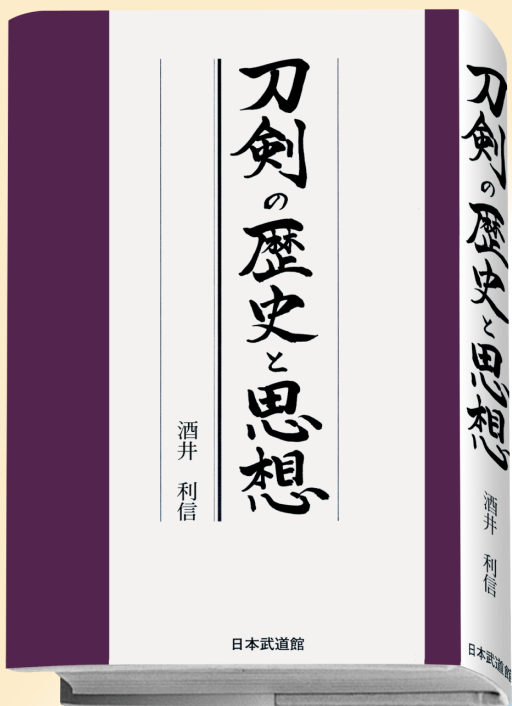
◎注目の新刊

筑波大学大学院准教授 酒井利信 著

四六判・上製・344頁・定価2520円(税込)

# 刀剣の歴史と思想

刀剣を単なる武器としてではなく、  
神聖なものとして捉える思想とは何か――



題字揮毫―鹿島神宮 鹿島則良 宮司

日本独自の展開をみせてきた刀剣に関する思想を、中国、朝鮮など、東アジアにまでルーツをたどりながら、確かな史料を基に考察。古事記・日本書紀に語られる神話、平家物語・太平記などにみられる三種の神器にまつわる記述、鹿島新當流、示現流に伝わる伝書といった歴史的文献を読み解き、日本刀剣思想のオリジナリティを浮かび上がらせる。

## 目次

序章	探求の旅をはじめめるにあたって
第二節	刀剣の歴史
第三章	刀剣思想の源流
第一節	古代中国の宝剑伝説 太阿の劍
第二節	干将莫耶の宝剑伝説
第三節	高祖の斬蛇劍
第四節	道教と劍
第五節	古代朝鮮の刀剣思想
第一章	神話的イメージの形成
第一節	神話的世界の形成と劍神の誕生
第二節	天より降る劍 節靈劍
第三節	天地を繋ぐ劍 草薙劍
第二章	信仰のなかの刀剣思想
第一節	祀る劍 祀られる劍
第二節	辟邪の呪劍
第三節	うけいの呪術と劍
第四節	修験道と劍
第四章	中世における刀剣思想
第一節	三種の神器の不思議
第二節	『平家物語』にみる三種の神器
第三節	『太平記』が語る草薙劍像
第五章	近世剣術における刀剣思想
第一節	劍術伝書に語られる日本神話
第二節	新當流にみる靈劍の技術
第三節	示現流にみる心の利劍
第四節	近世剣術における刀剣思想の展開
第六章	近現代における刀剣思想
第一節	近代以降の刀剣思想
第二節	古代と現代を繋ぐ刀剣
終章	鹿島神宮日本刀奉納鍛錬
(稽古照今)	



編集・発行 財団法人日本武道館  
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3  
ホームページ/ <http://www.nipponbudokan.or.jp>

お問い合わせ・ご注文は  
日本武道館出版広報課  
までどうぞ!

TEL03(3216)5147  
FAX03(3216)5158